

記入要領

一般的事項

- ① 提出用書類の電子ファイルは次のWebページからダウンロードできます。
奈良県立医科大学Webサイト
<https://www.narmed-u.ac.jp/university/shokuinsaiyojoho/kyouin.html>
- ② 書類はすべて2022年9月1日時点における内容を記入してください。和暦を指定している箇所（様式2の3項目）以外は西暦を使用してください。記入例や記入方法を示す○×の記号は全て削除して提出してください。
- ③ 様式1と様式2の氏名欄は署名と捺印をしてください。その他の様式は印字でも可能です。
- ④ 書式は以下を原則としてください。
日本語はMS 明朝、英数字はCentury、色は黒（カラーは不可）、文字サイズは10.5ポイント、行間は任意です。Bold、太字、ゴシックは避けてください。適宜、空白行、改行、改頁を挿入し見やすく作成してください。
- ⑤ 必要書類は、紙媒体と電子媒体（USBメモリーやCD-ROM等）で提出してください。電子媒体にはWord形式とPDF形式との両者を保存してください。電子媒体に保存する際には署名捺印は不要です。
- ⑥ 様式は1から6まであります。提出書類目録とともに全てを提出してください。
- ⑦ 提出書類はA4判としますが、各様式とも1枚に記入しきれない場合は複数頁に渡っても結構です。また、必要に応じて枠を上下方向に縮小・拡張してください。天地左右の余白幅は変更しないでください。
- ⑧ 論文別冊（主要論文5編以内）については、これらを1組としてクリップ等で留め、15組を提出ください。
- ⑨ ご送付いただいた書類は返却しませんので予めご了承ください。電子媒体でシュレッダー等により復元できないようにしてから廃棄します。

様式1 誓約書及び提出書類目録

- ・誓約内容をご確認の上、署名捺印ください。

様式2 履歴書

1. 学歴欄(和暦年月で記入)

- ・高等学校卒業時点以降のすべての学歴（大学、大学院等の学科、課程、専攻等まで詳しく）について記入してください。中途退学もご記入ください。
- ・博士課程の卒業に必要な単位は取得したが博士号未取得の場合は「博士課程単位取得満期退学」と記入ください。
- ・大学の別科や専攻科の在学については「学歴」欄に、研究生や聴講生等は「職歴」欄に記入ください。

2. 職歴欄(和暦年月日で、それぞれ開始日から終了日を記入)

- ・【常勤職歴】と【非常勤職歴】に分けてご記入ください。ここでの常勤とは正規雇用職員を指します。
- ・空白期間がないように職歴のすべてを開始日順に記入し、職名・地位等についても明記してください。研究者としての海外留学歴があれば同様に記入してください。自営業、無職等の期間についても省略しないでください。
- ・記入時点で現職のものについては「（現在に至る）」と明記してください。

3. 免許欄

- ・医師免許、看護師免許など国家資格の種類と、免許番号、免許取得年月日を記入ください。

4. 学位欄

- ・学位の種類と授与大学及びその番号、取得年月日を記入ください。

5. 専門資格欄

- ・学会認定専門資格などの名称と登録番号等を全て記入ください。ただし、現在有効期間内の資格に限定ください。

6. 賞罰欄

- ・もれなく正確に記入ください。

7. 署名捺印欄

- ・履歴の記入の誤りがないことを確認の上、署名捺印ください。

様式3 職務の状況ほか（1~3）

1. 職務の状況欄

- ・2022年度の所属大学等での職務の状況を記入ください。年間カリキュラム等で既に決まっている内容についても記入ください。過年度の職務の状況については様式4「1.教育の実績と抱負」欄に一覧等の形でわかりやすく記載してください。
- ・所属大学等での専任教員として2学科以上にわたり授業を行う場合には、主な学科に限り「専任」とし、その他は「兼担」としてください。「兼任」は他学部、他大学、専門学校等の本務校以外での授業担当を指します。
- ・担当授業時間は、1回の時間（単位は分で記入）×回数（年度あたり）で表記ください。

2. 研修等の受講歴欄

- ・過去5年間（2017年度~2022年度）の受講歴について記入ください。学内、学外を問いません。ただし受講証明を求める場合があります。それぞれ現在から過去に遡る順で記入ください。

3. 学会及び社会における活動等欄

- ・学会における活動は「本人の専攻、研究分野等に関連した学会・研究会活動」について、社会における活動は「国や自治体、医療関係団体等の審議会、委員会の委員など」について記入ください。

様式4 教育の実績と抱負ほか（1~3）

1. 教育の実績と抱負欄

- ・文部科学省「看護教育モデル・コア・カリキュラム」（平成29年10月31日）が示す教育内容である「看護の対象理解に必要な基本的知識」あるいは厚生労働省所管の保健師助産師看護師学校養成所指定規則が定める専門基礎分野の教育内容である「疾病の成り立ちと回復の促進」の分野に相当する教育実績について記入ください。看護学学生を対象とした教育には限定していません。抱負については本学の看護学科における自分の専門性を生かした教育について記入ください。

2. 領域運営に関する抱負と将来構想

- ・教授一人の領域であることを前提に、自らの領域の運営に関する抱負と、本学の看護学科の他の専門領域、医学科との連携なども含めた将来構想について記入ください。

3. 研究の実績と抱負

- ・一覧表には様式5の目録と一致するよう数値を記入ください。
- ・翻訳出版は「総説・その他」の和文に1件として数え上げてください。国内学会の一般演題数は記入不要です。
- ・【専門領域】については50-100字程度で簡潔に記入ください。
- ・【実績】については複数頁にわたっても結構です。

様式5 業績目録（1~8）

- ・投稿中の原稿は記入しないでください。掲載予定及び印刷中の著書・論文等については、出

版社の掲載決定通知書を添付してください。該当項目に記入事項がない場合には、そのことを明記ください。

- ・著書・論文・学会発表については、西暦の降順に列挙して番号をつけてください。
- ・共著の場合は、本人の氏名を含め全員の氏名を当該著書・論文等に記載された順に記入し本人の個所に下線を引いてください。
- ・著書（1）は欧文と和文の区分毎に1から通し番号を付けて記入してください。
- ・欧文原著（2）と欧文総説（3）は、1st Author、それ以外の区分毎に1から通し番号を付けて記入してください。
- ・和文原著（4）と和文総説（5）は各々1から通し番号を付けて記入してください。翻訳出版は和文総説に記入ください。
- ・論文リストのスタイルは、NLM（MEDLINE）スタイル（PubMedのスタイル）を原則とします。
- ・学位論文の番号には、◎印を付してください。
- ・国際学会（6）は、特別講演等、シンポジウム、パネル・ワークショップ・ラウンドテーブル・その他の特別プログラムの区分毎に1から通し番号を付け、発表年の降順に記入ください。発表者全員の氏名を記入し本人の個所に下線を引いてください。発表のない場合は、そのことを明記してください。一般演題は筆頭発表、共同発表別に件数のみ記入してください。
- ・国内学会（7）は、特別講演等、シンポジウム、パネル・ワークショップ・ラウンドテーブル・その他の特別プログラムの区分毎に1から通し番号を付けて、発表年の降順に記入してください。ない場合は、そのことを明記してください。一般演題については記入不要です。
- ・主要論文等5編の要約（8）には、業績目録の中から主要論文等(原著論文・総説・著書等は問いません)から選んだ5編（業績目録中の通し番号に○印を付す）について1編につき150字程度で研究成果などを記入ください。

様式6. 科学研究費等外部研究助成取得状況

- ・代表と分担にわけて西暦の降順に番号をつけて記入ください。

以上